

2022年国士舘大学楓門祭
感染症対策ガイドライン

始めに

開催方法について

① 開催方法

対面開催

② 開催条件

一般客の来場および飲食露店の出店可

目的

どんな時にどう対処するのかを感染対策ガイドラインとして明確に定め、安全安心で意義ある対面での学園祭を実施する。

感染拡大防止対策

- ① 来場者・関係者にはマスクを必ず着用してもらい、フェイスシールドのみは不可とする。
→着用していない人は入場禁止とする。
- ② 各教室、建物の入口にはアルコール消毒液を設置し、消毒の徹底をする。
- ③ スタッフは来場者が規則違反をしていないか巡回を行い、違反者にはその場で注意や場合によっては学生・厚生課と調整し、対応する。
- ④ 当日、発熱（37.5℃以上）している来場者（学生・一般客）は、健康管理室で再検温を行い、同様の場合は帰宅してもらい、体調不良者はキャンパス敷地内に入れない。
- ⑤ 握手などの直接接触するようなことは避け、人との接触を減らす。
- ⑥ 楓門祭実行委員会に属する者は、不織布マスクを着用する。
- ⑦ 飲食は指定した場所で行う。
- ⑧ 来場者・関係者は事前に体調確認を行い、発熱（37.5℃以上）や体調不良の際には参加をしない。
- ⑨ こまめに手洗いを行う。
- ⑩ 三密を回避する。

受付対策

- ① 受付は接触をしないことを前提とする。
- ② 検温通過前に必ず手の消毒をする。
- ③ 例年手渡しで行っているパンフレット配布は置き型に変更する。

参加団体対策

露店団体への対応

- ① 並ぶときは前後1メートルの間隔を空け、カラーテープで場ミリをする。
- ② お金の受け渡しはトレイを使用（お客さんが支払い分のお金をのせる、スタッフはトレイからお金を取りそのまま手の消毒、トレイは30分に一回消毒）。
- ③ スタッフは使い捨て手袋を着用し受け渡す。
- ④ 露店の間隔は最低1メートル空ける。
- ⑤ 露店間の移動は禁止。
- ⑥ 移動しての販売は禁止。
- ⑦ こまめな手洗い、アルコール消毒を行う。
- ⑧ 大声での声掛け、客引きは控える。

教室団体への対応

- ① 教室に入れる人数を限定し、入室制限をかける。
- ② 教室入り口に消毒液を置き、消毒してもらうように促す。
- ③ 人数に関しては、教務課が定めた教室収容人数の60%を最大とし、試験時収容人数を参考とする。
- ④ 展示・体験会で間隔（机は1メートル以上）を空けて設置する。
- ⑤ こまめに消毒、換気をするよう促す。
- ⑥ 展示物に触れる場合は消毒をおこなってから触れてもらう。
- ⑦ 入口と出口を分け、順路を決める。
- ⑧ 1日目終了後、ドアノブや机などの人の手に触れる部分を消毒したか巡回担当がチェックリストを元に確認する。

ステージ企画団体・本部企画参加者への対応

- ① 本部企画の参加者には原則不織布のマスクもしくはフェイスシールドを着用してもらう。
- ② 人と人が直接触れるような場合は消毒などをして感染拡大を防止する。
- ③ 本部企画等で、ステージ上で飲食をする場合は、事前にアルコール消毒をする。

ルール違反への対応

- ① 巡回中に規則違反者を見つけた場合、その場で注意し改善を促す。
- ② 改善しなかった場合、参加団体部部长もしくは委員長から嚴重注意をする。
- ③ それでも改善しなかった場合、学生・厚生課に報告をし、対応を協議する。

控室の対策

参加団体控室の対策

- ① 人数は、教務課が定めた教室収容人数の60%を最大とする。
- ② 控室の荷物置場では1人分のスペースに対し1つの荷物を置くようにする。
- ③ 1日目終了後、使用した控室の机を消毒してから帰宅してもらう。
- ④ 控室では人との間隔を1メートル程度以上空けるよう促す。
- ⑤ 控室内ではマスクは原則、外さない（飲食時は取り外し可能）。
- ⑥ 食事の際は、会話を禁止とする。
- ⑦ 教室内はこまめに換気を行うこと。

芸能控室の対策

- ① 控室入口にアルコール消毒液を設置する。
- ② 芸能控室に到着した時点で日時等の情報を記入してもらう。
→名前（事務所の代表者）、何時に入って、何時に退出したか。
- ③ 控室は最低一席分間隔を空けて座ってもらう。
- ④ 控室内ではマスクは絶対外さない（飲食時は取り外し可能）。
- ⑤ 食事の際は、会話を禁止とする。

来場者への対策

- ① 露店でお金を受け渡す際はトレイを利用してもらう。
- ② 声を張り上げての声援を禁止し、拍手等で楽しむように呼び掛ける。
- ③ ステージや企画を見に来た観客には、マスク着用を徹底してもらい必ずアルコール消毒をする。
- ④ 直接人同士が触れるような事は避け、こまめに手洗いうがいを促す。

飲食スペースの対策

- ① 黙食の徹底を行う。
- ② 飲食時以外はマスク着用を徹底する。
- ③ 速やかに食事を済ませる。
- ④ 手洗い、手指の消毒を徹底する。
- ⑤ 飲食スペースに消毒液を複数個設置する。
- ⑥ 実行委員会が巡回し定期的にテーブル・イスの消毒を行う。
- ⑦ 飲食スペース以外での食事を禁止とする。